

# 令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 足立 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和元年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

### 1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査内容

#### (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は、単学級ですので、個人が特定されるような公表の方法については、配慮しています。

### 3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

#### 全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
本市	16.56	20.49	33.51	42.17	52.49	9.39	153.34	22.91	54.52

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
本市	16.49	19.55	38.14	40.49	42.02	9.64	147.47	13.79	56.34

### 4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<p>○運動に関する意欲については、男女ともに高いといえる。</p> <p>○運動習慣についても、週60分を超えて運動している児童がほとんどである。</p> <p>○めあてを立てて学習したり、友達と話し合っで学習したりすることがよくできている。</p> <p>○ICTなどを用いて学習を進める取り組みができていと感じている。</p> <p>●失敗を恐れなくて挑戦するという項目で、全国平均に比べると少し課題がある。</p>

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

<p>○体育科における足立スタンダードを徹底し、一時間での運動時間を確実に確保するようにする。単元を通して、ねらいとする技能を身に付けるような学習展開を仕組むようにする。また、子どもが運動を楽しんでいると感じることができ、主体的に学習に取り組むことができるような場づくりなどの状況づくりを行っていくようにする。</p>
---

#### ② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

<p>○児童自らが運動の喜びと達成感を実感できるようにするために、年間を通して、昼休みに「なわとびタイム」を設け、縦割りグループでの大なわ跳びを実施している。また、2学期と3学期に大なわ大会を実施する。</p> <p>○挑戦意欲を養い、粘り強く取り組むよさを体験するために、運動委員会の児童を中心に、一輪車や竹馬、フラフープの貸し出しを積極的に行い、外で体を動かして遊ぶことを励行する。</p>
---